



上：部屋のドア脇の壁に、ルイゾンの作品がママの手で愛らしく展示されている。左：鳥の壁紙を貼った壁にかけた黒板を使って、子どもたちは一緒に時間を過ごす。左下：グリーンが好きな共同経営者のガブリエラから影響を受けて、鮮やかすぎないブルーがかかったグリーンを効かせ色に。



子どものパーティ用グッズのブランド「my little day」(P21にて紹介)の共同経営者ドロテ・モネステイエ(右)。幼い心を喜ばせる術を心得ているから、ルイゾンも大満足。

## 自慢の家具やおもちゃは、 ブロカントで出会った掘り出し物。

ルイゾン(6歳) Louison



右奥：グラフィカルなカーベットを敷いたルイゾンの部屋で、仲良く遊ぶ子どもたち。この明るい角部屋と夫妻の寝室をスイッチしようかと、ドロテは悩まされた。右：ママが用品を納めたおもちゃのキッチン。



### DECO INFO

- Q. 何処に住んでいますか?  
 A. パリ近郊ブローニュ市(森に近い住宅地)。  
 Q. 子ども部屋のインテリアの参考にしている本や雑誌は?  
 A. 雑誌「Milk」のインテリア別冊「Milk Décoration」。  
 Q. デコレーションの小物や雑貨をよく買う店は?  
 A. Petit Pan(95, rue de Bac 75007 Paris ☎33・(0)1・45・48・72・25)  
 Q. 理想のインテリア空間は?  
 A. 高い天井の空間の中に小屋やテントを設置した、Bon pointのプチック。

「ママとセツトやぬいぐるみ。あれこれ取り出して、元気いっぱい遊ぶルイゾン。だから部屋の中では、毎日の片付けのたびに物の配置が変化する。」「長男のジュールは自分で部屋を飾るようになったけど、彼女はすべて私まかせ。神様のように崇められるわ(笑)。そろそろこのベッドはやめて、ジュールの部屋と同じような50年代のヴィンテージの藤製ベッドにしようかしら」と思っているところ」

ママのドロテがこう語るや、細長い勉強部屋を挟んだ隣の部屋から「ぼくのベッド、最高!」とジュールが叫んだ。ブロカントやインターネットで見つけた古い品がルイゾンの部屋のほとんどを占めている。時代を経たものが好きなドロテは、自分の美意識をインテリアを通じて子どもに示しているのだ。「飽きっぽい子どもには、おもちゃもブロカントのリサイクル品。もう製造されていない昔のおもちゃもあって……。自分で選びなさい!という、すごく喜ぶのよ!」

## パーティもインテリアも、ネットで賢くセレクト。

家事に育児に仕事に忙しいバリのママたちも、オンラインショッピングは大活用。家にいながら、いろいろ見られて購入までできるから便利。20ページで紹介したドロテとガブリエラというママふたりで作った「my little day」は子どものパーティ用品専門ショップ。おもちゃ、家具、アクセサリーまで、あらゆる子ども雑貨が揃う「Léo le pirate」、キュートなお菓子や食器など食関係の雑貨が多い「chez bogato」など、ついカチッとしゃう可愛さ満点の店ばかり。



[www.mylittleday.fr](http://www.mylittleday.fr)

ガーランドや風船、食器など楽しいデコ用品が豊富。イラストレーターのイリス・ドゥ・ムーイが手がけた紹介本(16.90ユーロ)も出版されたばかり。



[www.chezbogato.fr](http://www.chezbogato.fr)

遊び心あふれるお菓子や雑貨を扱うパティスリー。オンラインショップでは食器や製菓用品、キャンディやグミなどが購入可能。ショップで行う子どものための料理教室も大人気。アイシングクッキーは5ユーロ〜



[www.leolepirate.com](http://www.leolepirate.com)

パリ郊外のフォンテーヌブローにあるショップのサイトで、60以上のブランドから集めた趣味のいいセレクトが自慢。レトロな雰囲気のおもちゃも多く、子どももママも楽しめるインテリア雑貨がたくさん揃う。ナタリー・レテのイラストが描かれたピアノは75ユーロ

## おしゃれなママ御用達、パリの子どもグッズショップ。

### 必ず行くべき、大人も楽しめる2店。

思わず童心に帰ってしまう、愛らしくて楽しい子どもグッズ店がパリにはいっぱい！洋服、家具、雑貨、絵本、美容院まである右岸のボントンは、人気店だけに品揃えやデコレーションも頻繁に替わるので、訪れるたびに新しいものが見える。7月からはバスデーパーティをオーガナイズするサービスも開始。左岸派ママに人気のセレンディピティは倉庫のように広々としたインテリア店。家具や雑貨はもちろん、アーティストの1点もののオブジェなども扱う。



### Bonton ボントン

パリでは外せない子どもショップ。ユニークな雑貨やシックな色使いのリネン類、おしゃれな家具など、めくるめく夢の世界が広がる。

5, boulevard des Filles du Calvaire 75003 Paris  
☎33・(0) 1・42・72・34・69  
営10時〜19時 休日、祭  
[www.bonton.fr](http://www.bonton.fr)



### Serendipity セレンディピティ

1日いても飽きないほど広い店内は、おしゃれな家具やオブジェなどクオリティの高いものが多く、大人のインテリアにも取り入れたいものばかり。



81-83, rue du Cherche Midi  
75006 Paris  
☎33・(0) 1・40・46・01・15  
営11時〜19時  
休日、月、祭  
[www.serendipity.fr](http://www.serendipity.fr)

### 運命の出会いを求めて、蚤の市へ。

ブロカントや蚤の市で見つけた古いものを、上手に愛用しているバリのママは多い。今年1月にオープンしたクリヤンクール蚤の市の子ども用アンティーク家具店は、オーナーのカトリーヌさんが20年以上にわたってコレクションしてきた圧巻の品揃え。古くは19世紀のものから、50年代のスクール用品なども多く扱っている。状態のよくない家具などは自らリペアしてから販売しているので、すべて安心して使用できるのもうれしい。



### La Marelle ラ・マレル

地方に住んでいたオーナーが、リタイア後に開業した。イームズのベビーチェア280ユーロ



stand 86, Marché Dauphine - 140,  
rue des Rosiers 93400 Saint-Ouen  
☎33・(0) 6・07・76・14・90  
営9時30分〜12時30分(金)  
9時30分〜18時(土、日) 毎月木、祭  
[www.lamarelle-antiquites.com](http://www.lamarelle-antiquites.com)